

箕面の子どもたちも主役！ 第14回「箕面・世界子どもの本アカデミー賞」授賞式を開催

令和7年(2025年)10月2日(木)

箕面市は、市内小中学校の児童生徒が式の司会進行やノミネート作品のプレゼンテーションを行う、受賞作家だけでなく子どもたちも主役の「箕面・世界子どもの本アカデミー賞」※授賞式を、11月15日(土曜日)午後2時から箕面市立メイプルホール・大ホールにて行います。

授賞式には、絵本賞「あいたいなシマエナガ」の写真家・山本光一さん、作品賞「がっこうのおばけずかん」の作家・斉藤洋さん、主演賞「科学探偵 VS.学校の七不思議」の作家・佐東みどりさん、ヤングアダルト賞「余命一年と宣告された僕が、余命半年の君と出会った話」の作家・森田碧さんが出席予定で、当日は市立第三中学校の美術部生徒が制作したオスカー像が贈られます。

また、今後、各学校へのオーサービジット(受賞作家などの学校訪問)も実施予定です。

※子どもの読書意欲の向上と読書活動の推進をめざし、平成22年の国民読書年に創設した賞。世界中には「大人が選ぶ」子どもの本の賞はたくさんありますが、それらの賞とは違い「子どもが本当に支持している本を、子ども自身が選ぶ」という全国でも珍しい取り組みです。

1. 授賞式

- 日時：11月15日(土曜日) 午後2時開式
- 場所：箕面市立メイプルホール・大ホール(入場無料)
- 授賞式出席予定作家：下記のとおり

【絵本賞】

「あいたいなシマエナガ」山本光一さん(写真家)



＝山本さんのコメント＝

子どもたちのホンネ＆ガチンコ評価！ホントに嬉しい。

ありがとう！もっとたくさんの箕面の子どもたちにシマエナガの可愛さ、素晴らしさを届けに箕面に行くね
^ ^
—

【作品賞】

「がっこうのおばけずかん」斉藤洋さん(作家)



＝斉藤さんのコメント＝

小学生のみなさんに選んでいただけて、本当にうれしいです。

しかも2回目なんて！2012年以来13年ぶりです。

また、もらえるかなあ……。

【主演賞】

謎野真実

「科学探偵 VS.学校の七不思議 科学探偵 謎野真実シリーズ 1」佐東みどりさん(作家)



＝謎野真実のコメント＝
みんな、主演賞に選んでくれてありがとう！
科学の知識で、これからも不思議なことをどんどん解明していくよ。
この世に科学で解けないナゾはない！
応援よろしくね！

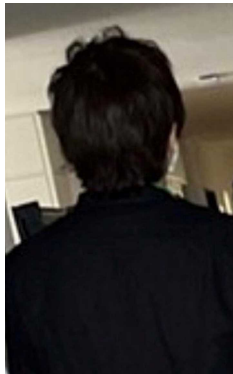


＝佐東さんのコメント＝
選んでもらえてうれしいです。この小説は4人で書いていますが、全員大喜びです。
楽しく、面白く、そして読めば読むほど科学が好きになる。そんな作品にしています！

【ヤングアダルト賞】

「余命一年と宣告された僕が、余命半年の君と出会った話」

森田碧さん(作家)



＝森田さんのコメント＝
この度は素敵な賞をいただきまして、ありがとうございます。
この物語の登場人物たちとほぼ同年代である中学生の子たちに選んでもらえて、とても嬉しいです！

2. 授賞式のみどころ

- (1)ノミネート作品のプレゼンテーションから受賞者へのオスカー像贈呈までの司会進行すべてを、市内小中学校の児童生徒が担当します。
- (2)オスカー像は毎回市立中学生が手作りしたものです。今年は市立第三中学校の美術部生徒が、受賞作品からイメージを膨らませ制作しています。
- (3)作者や主人公にあてた市内小中学校児童生徒の手紙が、オスカー像と一緒に受賞者へ直接手渡しされます。
- (4)作品を作る思いや考え、子どもたちに伝えたいことなど直接受賞者から聞くことができます。

【昨年度の授賞式の様子】



3. 今年度の受賞作品

第14回「箕面・世界子どもの本アカデミー賞」にノミネートされた本の中から、約13,300人の小中学校の子どもたちが投票した結果をもとに、「絵本賞」「作品賞」「主演賞」「ヤングアダルト賞」の受賞4作品を、7月に決定しました。

○【絵本賞】「あいたいなシマエナガ」山本光一／写真

○【作品賞】「がっこうのおばけずかん」斉藤洋／作、宮本えつよし／絵

○【主演賞】謎野真実「科学探偵 VS. 学校の七不思議 科学探偵 謎野真実シリーズ 1」
佐東みどり、石川北二、木滝りま、田中智章／著 木々／イラスト

○【ヤングアダルト賞】「余命一年と宣告された僕が、余命半年の君と出会った話」森田碧／著

4. オーサービジット(受賞作家などの学校訪問)について

例年、受賞作品やノミネート本の作家のみなさんが、オーサービジット(市内小中学校へ訪問)していただきます。昨年度は「オニのサラリーマン」を書かれた富安陽子さんや「むかしむかしあるところに、死体がありました。」の著者・青柳碧人さんが来られました。これまでに約40人の作家の方が来ていただきました。

【昨年度のオーサービジットの様子】



「オニのサラリーマン」を書かれた富安陽子さん



「むかしむかしあるところに、死体がありました。」の著者・青柳碧人さん

問い合わせ先
子ども未来創造局 中央図書館
電話 072-722-4580(直通)

(参考)これまでの授賞式に参加された作家

年度	受賞作品	参加された作家
平成 22 年度 (2010 年度)	○ヤングアダルト賞:「バッテリー」	作者 あさのあつこさん
	○絵本賞:「じごくのそうべえ」	作者 田島征彦さん
	○主演男優賞:「もしかしたら名探偵」の 「ミルキー杉山」	画家 中川大輔さん
平成 23 年度 (2011 年度)	○絵本賞:「100 かいだてのいえ」	作者 いわいとしおさん
	○作品賞:「恐竜の谷の大冒険」	訳者 食野雅子さん
平成 24 年度 (2012 年度)	○主演男優賞:「名探偵ホームズまだらのひ も」の「ホームズ」	訳者 日暮まさみちさん 画家 青山浩行さん
	○主演女優賞:「メリーさんの電話(ナツ カのおばけ事件簿)」の「ナツカ」	作者 斉藤洋さん
	○作品賞:「れいぞうこのなつやすみ」	作者 村上しいこさん
平成 25 年度 (2013 年度)	○主演男優賞:「ノエル先生としあわせの クーポン」の「ノエル先生」	訳者 宮坂宏美さん 訳者 佐藤美奈子さん
	○作品賞:「黒い本」	作者 緑川聖司さん
平成 26 年度 (2014 年度)	○作品賞:「ぼくらの七日間戦争」	作者 宗田理さん
	○主演女優賞:「かあちゃん取扱説明書」 の「かあちゃん」	作者 いとうみくさん
平成 27 年度 (2015 年度)	○絵本賞:「ちゃんとたべなさい」	訳者 よしがみきょうたさん
	○作品賞:「おばけやさん1」	作者 おかべりかさん
	○ヤングアダルト賞:「ディズニーそうじ の神様が教えてくれたこと」	作者 鎌田洋さん
	○主演男優賞:「怪盗ショコラアイスマル クは永遠に」の「ショコラ」	画家 小林裕美子さん
	○主演女優賞:「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」 の「紅子」	作者 廣嶋玲子さん
平成 28 年度 (2016 年度)	○主演男優賞:「くまのパディントン」の「パディ ントン」	訳者 松岡享子さん
	○主演女優賞:「マチルダは小さな大天才」の 「マチルダ」	訳者 宮下嶺夫さん
平成 29 年度 (2017 年度)	○絵本賞:「だめよ！デイビッド」	訳者 小川仁央さん
	○作品賞:「いのち運んだナゾの地下鉄」	作者 野田道子さん
	○主演男優賞:「男子☆弁当部 オレらの友情 てんこもり弁当」の「ソラ」	作者 イノウエミホコさん
	○主演女優賞:「怪盗レッド①」の「アスカ」	画家 しゅーさん
平成 30 年度 (2018 年度)	○絵本賞:「あっ、ひっかった」	訳者 青山南さん
	○主演女優賞:「パンプキン！模擬原爆の夏」 の「ヒロカ」	作者 令丈ヒロ子さん
	○主演男優賞:「もののけ屋一度は会いたい妖 怪変化」の「もののけ屋」	作者 廣嶋玲子さん 画家 東京モノノケさん
令和元年度 (2019 年度)	○絵本大賞:「としょかんねずみ」	訳者 わたなべてつたさん
	○主演女優大賞:「怪盗レッド①」のアスカ	画家 しゅーさん

年度	受賞作品	参加された作家
令和 4 年度 (2022 年度)	○絵本賞:「ほげちゃん」	作者 やぎたみこさん
	○作品賞:「先生、しゅくだいわすれました」	画家 佐藤真紀子さん
	○ヤングアダルト賞:「54 字の物語 意味がわかるとゾクゾクする超短編小説」	作者 氏田雄介さん
令和 5 年度 (2023 年度)	○絵本賞:「こんとごん てんてんありなしのまき」	作者 織田道代さん
	○作品賞:「ざんねんないきもの事典 おもしろい！進化のふしぎ」	監修 今泉忠明さん
	○主演賞:「世界一クラブ 最強の小学生、あつまる！」の世界一クラブ	作者 大空なつきさん
令和 6 年度 (2024 年度)	○絵本賞:「お月さんのシャーベット」	訳者 長谷川義史さん
	○ヤングアダルト賞:「むかしむかしあるところに、死体がありました。」	著者 青柳碧人さん